

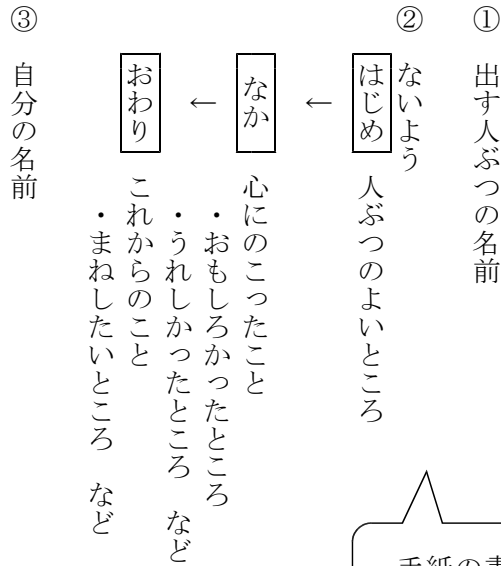
お話のせかいに入って音読げきをしよう
「お手紙」
アーノルドローベル作

めあて

「お手紙」の中の人ぶつにぼかぼか手紙を書こう。

- 1 お手紙を書く人ぶつをきめる。
・がまくん
・かえるくん
・かたつむりくん

2 お手紙を書く。
【書き方】



手紙の書き方は、SAGAで
るプリント(学習プリント)の「友
だちへの手紙」を使って指導す
ると、手紙の書き方が身につ
きます。

【分かったこと・できたこと】

- ・ あい手の名前の上に、「ぼかぼかことば」をつけるよ
いということが分かった。
- ・ 「ぼかぼかことば」には、どういふものがあるのかが
分かった。

【11/11時間目 指導略案】 使用するワークシート(SAGAでるプリント「友だちへの手紙」)
活動のねらい

相手の名前、自分の名前、主語と述語を正しく記述した簡単な手紙を書くことができる。

- 1 本時のめあてを知る。
○ 友達に簡単な手紙を書くことを知らせる。
※ 「お手紙」の内容を思い出させ、お手紙の中の人物を選び、最も心に残ったところにつ
いて、手紙を書くことを知らせます。
 - 2 手紙の形式を知る。
○ 手紙の簡単な形式を知らせる。
・ はじめに相手の名前、最後に自分の名前を書く。
・ 手紙の内容は、「はじめ」「なか」「おわり」の三部構成で書く。
・ 友達の名前の上に、人柄を表す言葉を付ける。(例:「いつもやさしいけい子さん」)
・ 心にとったことは、いつ、どこで、どうしたところか、それについてどう思ったか、
などを書く。
・ 「ぼかぼか言葉」を入れる。(例:「がんばっているね」「ありがとう」など、言われたら
嬉しくなるような言葉)
 - 3 書く相手と題材を決める。
○ 手紙を書く相手と内容を考えさせる。
※ SAGAでるプリント(学習プリント)の「友だちへの手紙(書くことメモ)」を使って指
導すると、書くことをまとめさせることもできます。
 - 4 「ぼかぼかお手紙」を書く。
○ 一斉指導で「ぼかぼかお手紙」を書かせる。(用紙は、SAGAでるプリントの罫線用紙
をご活用ください。)
※ 「相手の名前」「相手の良いところ」「心に残ったところ」「これからのこと」「自分の名
前」と区切って書かせます。
※ 一斉指導で書かせることで、ある程度進度を同じにすることができます。また、個々に
指導していき、待たせる時間が長くなるという難点も少なくなります。
- 評価 主語や述語、「○○さんへ」という助詞を正しく使っている。(ウー1)
- 5 本時の振り返りをする。
※ 書き方のきまりを守って書くことができたか、相手が嬉しくなるような手紙が書けたか
をワークシートの振り返り欄で確認させる。